

10x Genomics社Chromiumシステムを用いたシングルセル解析 - ATACseq, CITEseqについて -

開催日時

2019年1月23日（水） 13:30 ~ 16:30

会場

理化学研究所 生命機能科学研究センター（BDR）
C棟1階 オーディトリウム

セミナー内容

10X Genomics社Chromiumシステムは、分子バーコードとマイクロエマルジョン作成技術を利用するイルミナ社NGS用の前処理装置です。最近のトレンドの1つであるシングルセル解析をハイスループット（最大10,000細胞/サンプル x 8サンプル）に行う事ができるプラットフォームです。1台のプラットフォームで、トランスクリプトーム（いわゆるRNAseq）、TCR/BCRレパトア解析、CNV（コピー数多型）、ATACseqに対応します。トランスクリプトームでは、12月より発売されたv3キットにより検出できる遺伝子数が増えたことに加え、オリゴ標識した抗体やガイドRNAを検出するCITEseqにも対応するようになりました。本セミナーではv3キットでの改善点やv3キットで対応するCITEseqに加えて、最近登場したATACseqについてご説明いたします。

演者 株式会社スクラム 掛谷知志

事前申し込みは必要ございませんのでどなたでも自由にご参加ください

問い合わせ先

株式会社スクラム 高地健太
電話：06-6394-1300 メール：k-takachi@scrum-net.co.jp

協賛企業
八洲薬品株式会社



本社 〒130-0021 東京都墨田区緑3-9-2 川越ビル
Tel. (03)5625-9711 Fax. (03)3634-6333
大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-3 新大阪生島ビル403
Tel. (06)6394-1300 Fax. (06)6394-8851